

10 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業

地域の酪農を営む者等、酪農関係者が参画する協議会（以下「楽酪応援会議」という。）における、酪農を営む者の労働負担軽減・省力化等に資する取組を支援するため、全国を区域として下表に掲げる事業を実施

[留意点]

- ① この事業については、事業の合理的執行の観点から、事業実施主体候補者1者を採択することとする。
- ② 補助金予定総額：5,500,000千円
- ③ 実施期間：本事業の実施期間は令和2年度とする。

事業の内容	補助金の予定額	補助率
<p>(1) 労働負担軽減事業</p> <p>楽酪応援会議に対し、ア又はイの取組への支援を実施</p> <p>ア 省力化機械装置の導入と一体的な施設整備事業</p> <p>酪農を営む者が省力化機械装置（搾乳ロボット、ミルクパーラー、搾乳ユニット搬送レーン、自動給餌機、ほ乳ロボット、バースクレーパー等）の導入と一体的な施設の整備を行う取組</p> <p>イ 楽酪応援会議推進事業</p> <p>酪農を営む者の実情に応じ、労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に必要な計画の策定や機械装置等の選定を行う取組</p>		<p>1 / 2 以内</p> <p>定額</p> <p>3,000 千円以内</p> <p>うち、事業の円滑な推進に係る経費は事業費の1割以内</p>
<p>(2) 集合搾乳施設整備事業</p> <p>楽酪応援会議に対し、ア又はイの取組への支援を実施</p> <p>ア 集合搾乳施設整備事業</p> <p>複数戸酪農家が協業し、搾乳作業などの作業を外部化・集中管理するモデル的な集合搾乳施設（家畜飼養管理施設、家畜排せつ物施設）を整備する取組</p>		<p>1 / 2 以内</p>

事業の内容	補助金の予定額	補助率
<p>イ 楽酪応援会議推進事業 地域の搾乳等に関する作業を集中管理することにより外部化するモデル的な取組のための施設整備及び共同に関する役割分担等に関する計画の策定や整備施設等の選定を行う取組</p> <p>(3) 後継牛預託育成体制整備事業 楽酪応援会議に対し、ア又はイの取組への支援を実施</p> <p>ア 後継牛預託育成体制整備事業 後継牛の預託育成を行う者が、家畜飼養管理施設等の補改修、省力化機械装置（自動給餌機、自走式配餌車、ほ乳ロボット、餌寄せロボット、発情発見装置、バーンスクレーパー等）の導入及び育成牛の飼養管理に必要な資材（牧柵、電牧柵、床材、餌槽、給水器、防虫機器、牧草種子、肥料、土壌改良資材）の導入を行う取組</p> <p>イ 楽酪応援会議推進事業 後継牛の預託育成を行う者の実情に応じ、後継牛の預託育成体制強化を図るための計画の策定や整備施設等の選定を行う取組</p> <p>(4) 全国推進指導事業 (1) から (3) までの事業を円滑に実施するため、事業推進会議の開催並びに事業の推進、指導及び調査等の取組</p>		<p>定額 3,000 千円以内 うち、事業の円滑な推進に係る経費は事業費の1割以内</p> <p>1 / 2 以内</p> <p>定額 3,000 千円以内 うち、事業の円滑な推進に係る経費は事業費の1割以内</p> <p>定額</p>